

学びのネットワーク 「知の市場」

知の市場関連講座「生協社会論」



No.	講義名	講義日	講義内容
1	現代社会と協同	10月14日	協同組合とは何か。その基礎知識と、活力ある社会を作るために協同組合、生協ができることは何かを考える。
2	宅配から見える日本の社会	10月21日	買い物弱者への対応や独居高齢者の見守りなど、生協が宅配事業を通して取り組んでいることを解説する。
3	食の安全・安心	10月28日	健康なくらしの基本となる安全な食品を届けるため、生協が実施している食の安全・安心対策の最前線について解説する。
4	新しいCO・OP商品作り	11月4日	くらしのニーズを発掘し、新しい商品を開発するための挑戦の様子を、担当者が体験を交えながら解説する。
5	地域の活性化一産直	11月11日	地域とつながり、地域や日本の農業を活性化するために、生協の産直が取り組んでいることについて解説する。
6	くらしのリスクにそなえる	11月18日	社会保障制度が変わる中で、将来の生活にどうそなえるか？ コープ共済のくらしの保障見直し活動から見えてきたことを解説する。
7	生協と若者	11月25日	大学生や大学を取り巻く環境が変化する中、大学生協の役割も変化している。大学生協の活動を通して見えてくる大学生の今を考える。
8	高齢社会と向き合う	12月2日	地域や生協の枠を超えて、東京都生協連が取り組んできた、福祉のまちづくりの成果と課題を報告する。
9	防災・減災	12月9日	東日本大震災復興での実践経験と、今後想定される大震災に備えた防災対策で生協ができることを解説する。
10	消費者力を高める	12月16日	年間数兆円に上る消費者被害を防止することが大きな課題となっている。具体的な取り組みと消費者政策実現のために何が必要か考える。
11	貧困を考える	1月13日	くらしの相談ダイヤルから見えてくる日本の貧困問題を考える。
12	再生可能エネルギー	1月20日	東日本大震災、福島原発事故の後、脱原発依存を目指して生協が取り組んでいることについて解説する。
13	子育て支援	1月27日	少子化を解消し、女性の社会進出に必要な子育て支援のための具体的な活動と課題について考える。
14	世界の協同組合	2月3日	世界の協同組合員は10億人。発展途上国が抱える問題も含め、持続的な発展のために協同組合ができることを考える。
15	生協の現在と未来	2月10日	日本社会が大きく変わる中で、生協の事業、活動も変わってきている。未来を見据えて、生協の現状と課題を考える。

生協講座 募集

知の市場関連講座「生協社会論」

子育て支援、介護、食の安全・安心、エネルギー問題など日本社会が抱える問題に生活協同組合が事業や社会活動を通してどう取り組んでいるのか、具体例を交えた実践的な講義です。

開講期間 2014年10月14日～2015年2月10日
(全15回 毎週火曜) 14:00～15:30

会場 四ツ谷 主婦会館プラザエフ5階会議室

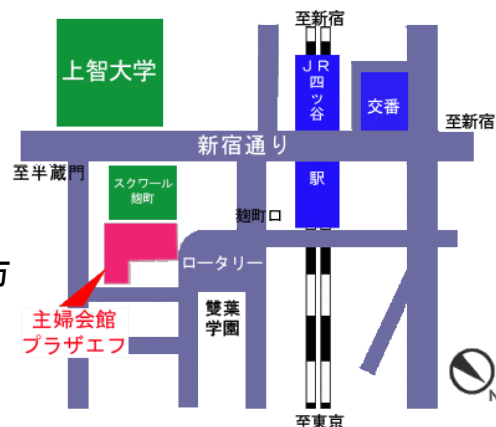
受講資格 講義内容に関心があり、継続して受講できる方

募集〆切 2014年9月27日必着

受講料 無料 **定員** 30名

申込方法 ①氏名 ②職業 ③住所 ④年齢・性別 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス ⑦応募理由をご記入の上、郵送、FAX、メールでお申込み下さい。

受講には受講票が必要です。応募者多数の場合は、生協総研で選考の上、開講1週間前までに受講票をお送りします(受講票の発送をもって選考結果の通知といたします)。



JR中央線「四ツ谷」駅より徒歩2分
東京メトロ丸の内線・南北線「四ツ谷」駅徒歩3分

■ 講座の内容、知の市場の詳細は、生協総研および「知の市場」HPをご覧ください。

生協総研ホームページ <http://ccij.jp/> 知の市場ホームページ <http://chinoichiba.org/index.html>

■ お問い合わせ・お申込み

公益財団法人 生協総合研究所「知の市場」担当

〒102-0085 東京都千代田区六番町15番地 プラザエフ6F

TEL : 03-5216-6025 FAX : 03-5216-6030 E-mail : ccij@jccu.coop

下記に必要事項をご記入の上、郵送、FAX、メールにてお申込み下さい。なおFAXの場合は確認のお電話(03-5216-6025)を必ず入れていただくようお願いいたします。

ふりがな お名前		性別・年齢	男・女 ____歳	応募理由
ご職業				
ご住所	〒			
電話				
メールアドレス				